

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議 長 副 議 長 局 長 副主幹 係 長 主 査 担 当									文書取扱主任

第 18 回 経 済 建 設 常 任 委 員 会 会 議 録

開催年月日		平成 28 年 10 月 3 日（月曜日）		開会 13 時 28 分		閉会 13 時 53 分	
開催場所		第一委員会室					
出席委員		小野、井上、三上、山本、荒木、東元				事務局	竹谷事務局長
		議長、副議長					菊田副主幹
欠席委員							平川係長
説明員		別紙のとおり			議 件		別紙のとおり
議 事 の 概 要	1 所管からの報告事項について						
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、全て報告済みとした。						
	(1) 滝川市風力発電事前調査の終了について						
	(2) 地域産業づくりセミナーの開催について						
	(3) 産業創出促進助成金の審査結果について						
	(4) 平成 28 年度一般会計補正予算について						
	(5) 平成 28 年度一般会計補正予算について						
	2 その他について						
	なし						
	3 次回委員会の日程について						
	正副委員長に一任することに決定した。						
上 記 記 載 の と お り 相 違 い な い。 経 済 建 設 常 任 委 員 長 小 野 保 之 ㊦							

平成28年9月28日

滝川市議会議長 水 口 典 一 様

滝川市長 前 田 康 吉

経済建設常任委員会への説明員の出席について

平成28年9月20日付け滝議第83号で通知のありました経済建設常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

産業振興部長	中 川 啓 一
産業振興部次長	長 瀬 文 敬
産業振興部産業振興課長	阪 本 康 雅
産業振興部産業振興課主任主事	野 村 修 司
産業振興部商業観光課主幹	日 口 裕 二
建設部長	高 瀬 慎二郎
建設部土木課長	山 崎 智 弘
建設部土木課長補佐	近 藤 誕 樹
建設部土木課係長	辻 本 一 浩

(総務部総務課総務係)

第18回 経 済 建 設 常 任 委 員 会

日 時 平成28年10月3日(月)

午後1時30分

場 所 第一委員会室

○ 開 会

○ 委員長挨拶(委員動静)

1 所管からの報告事項について

《産業振興部》

- (1) 滝川市風力発電事前調査の終了について
- (2) 地域産業づくりセミナーの開催について
- (3) 産業創出促進助成金の審査結果について
- (4) 平成28年度一般会計補正予算について

(資料) 産業振興課
(資料) 産業振興課
(資料) 産業振興課
(資料) 商業観光課

《建設部》

- (5) 平成28年度一般会計補正予算について

(資料) 土 木 課

2 その他について

3 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第18回 経済建設常任委員会

H28.10.3 (月)13:30～

第一委員会室

開 会 13:28

委員長 ただいまから、第18回経済建設常任委員会を開会いたします。

委員動静報告

委員長 委員動静ですが、委員は全員出席。正副議長に出席いただいております。傍聴として清水議員、安樂議員、木下議員が出席。報道は、北海道新聞の傍聴を許可しております。

1 所管からの報告事項について

委員長 それでは、1、所管からの報告事項に移ります。(1)、滝川市風力発電事前調査の終了についての説明を求めます。

(1) 滝川市風力発電事前調査の終了について

阪本課長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わりました。

質疑ございますか。

副委員長 風力調査が終わったと。実は風力発電についてはかなり期待していたわけです。我々も新エネルギーの会を民間で立ち上げていろいろバックアップしてきたのですが、非常に残念だなという思いです。開始から2年か3年調査を実施したと思いますが、その結果、年間平均で風速5メートルなければならないことですが、かなりぎりぎりな線だったのではないかと。我々は伊達市にも行ってきました。その後、環境省の補助でふれ愛の里の小型風力発電を設置した。鈴木前副市長のいろいろな努力もあったのだけれども、滝川市内では丸加山も含めてのどのような見解だったのか。風的には、ふれ愛の里あたりが結構いい風があるのではないのかなという感じもしますが、江部乙はだめというのは風だけの問題なのか。例えばインフラ整備でかなり問題があるというようなことも聞いているのだけれども、今回誰ができないと判断したのか。会社としての判断なのか、滝川市を含めての判断なのか、どのような協議をしてきたのか伺います。

阪本課長 基本的には、ユーラスエナジーホールディングスが会社として事業を実施したということで、あくまでも鈴木前副市長と所管の動きにつきましては、やっていただける企業がないかということで、いろんなネットワークを使いながら事業者を探していたところ、ユーラスエナジーホールディングスが手がけていただいたところですよ。丸加高原におきましては、道路がちょっと狭いのですが、何とか建設する際には特段問題なく建設できるというお話をいただいたところですが、1年目調査した結果、冬の風が少し弱いということでお聞きしております。それであれば二、三年継続してみるかということで、3年間やっていたところですよ。結果、風速約5メートルと言ったのですが、先方からもらった情報によると平均で風速4.9メートルなので、やはり6メートル以上なければ会社として投資することがなかなか難しいという判断をされたということです。

副委員長 もう一つ質疑したのですが、滝川市内では丸加高原、ワンポイントでの可能性だけを調査したのかどうか伺います。

阪本課長 調査するに当たりまして、丸加高原あたりの風が一番強いということで、事業

者も何社かいたのですけれども、最終的にユーラスエナジーホールディングスがそこで調査してみたいということで今回の調査に至ったところです。多分市内では、我々が持っている情報としましては一番強いということで、丸加高原に風況調査のポールを設置したところです。

委員長

ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、報告済みとします。

(2)、地域産業づくりのセミナーの開催についての説明を求めます。

(2) 地域産業づくりセミナーの開催について

阪本課長

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長

説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、報告済みとします。

(3)、産業創出促進助成金の審査結果についての説明を求めます。

(3) 産業創出促進助成金の審査結果について

阪本課長

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長

説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、報告済みとします。

次に(4)に移りますが、この(4)、(5)については議案関連でございますので、ご留意願います。

では、(4)、平成28年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

(4) 平成28年度一般会計補正予算について

日口主幹

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長

説明が終わりました。

質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは、報告済みとします。

ここで、所管の入れかえがありますので、暫時休憩します。

休 憩 13:40

再 開 13:41

委員長

休憩前に引き続き会議を再開いたします。

(5)、平成28年度一般会計補正予算についての説明を求めます。

(5) 平成28年度一般会計補正予算について

山崎課長

(別紙資料に基づき説明する。)

委員長

説明が終わりました。

質疑ございますか。

三 上

災害復旧費の関係で、国からの交付税措置とかならないのか。単費で1,285万円ということなのか伺います。

山崎課長

今回活用します起債につきましては、一般単独災害復旧事業債というものを使います。これにつきましては、かかる費用の100パーセントが充当されまして、このうち47.5パーセントが後々交付税としてバックされるものでございます。

委員長
副委員長

ほかに質疑ございますか。

災害復旧の関係で、私たちも現場を見て歩いたのですが、東滝川を流れるポンクラ川は赤平市との境界の川ですが、赤平市側と管理の関係について協議が具体的に行われたのかどうか。

もう一つは、ポンクラ川は旧畜産試験場のほうからの広大な面積720町歩ぐらいあるのですけれども、そこから水が来て、根室本線の下をくぐるのですが、そのところも相当侵食されているのです。北海道開発局でもいろいろとやっているようだけれども、その辺の調査はなされたのかどうか。

もう一つは、宮下川がありますが、東滝川駅の裏に丁の字でぶつかる場所あって、そこも侵食されていますが、その対応は今回の補正予算の中に含まれているのかどうか伺います。

山崎課長

まず、1点目の赤平市との関係ですけれども、委員が言われますようにポンクラ川の中心を境にしまして、赤平側と滝川側の境界になっています。例えば、それぞれの護岸につきましては、赤平側については赤平市で、滝川側につきましては滝川市で維持管理している状況でございます。ことしも赤平市とは、別な案件で一度お話をすることがありまして、川の中心で起きる部分については、お互いに打ち合わせをしながら維持管理していこうといった話になっております。ただ、この災害の関係で、今回の復旧につきましては、明らかに滝川側の部分の話でございますので、そこについては特に赤平市と打ち合わせすることなく、今回の補正予算の中へ盛り込んで直していきたいと考えています。

2点目の旧畜産試験場のほうから来る水の関係ですけれども、国道38号線の付近で結構大きな水がまとまった形になっていて、その状況について調査をしているのかということですが、パトロールで全体を見て回ってはいます。ただ、今その部分について詳しい調査をしているといった状況ではございません。それと、3点目の宮下川ですが、これにつきましても委員を含め、東滝川の皆様方から2年も3年も前に現地の確認事項の中に入っている箇所かと思えます。基本的には、これにつきましても現地の状況はある程度把握しておりまして、ご存じのとおり農業の関係の中で検討していかなければならないかと考えております。

副委員長

赤平市と協議を何かのついでにしたということですが、災害の後にしているのですか。

山崎課長

協議したのは、川の維持管理の中で、赤平市と打ち合わせをして処理した案件がございました。ですから、今質疑があった災害の後か先かと言われますと、その災害の前の話です。日常の維持管理の考え方について打ち合わせをしたということです。

副委員長

やはり、こういう災害があったときにきちんと話をしておく必要があると思うのです。それと、2点目の旧畜産試験場のほうから来る水については、かなり今後に大きくかかわってくるところだから、一回きちんと見ておいたほうがいいと思う。そして、国、道との関係も出てくるから、その辺のことも大局的に今回の事例を見て検討したほうがいいと思います。そういうことで意見とします。

委員長

ほかに質疑ございますか。

(なしの声あり)

委員長

それでは報告済みとします。

2 その他について

委員長 2、その他について委員から何かございますか。
(なしの声あり)

委員長 事務局から何かございますか。
(なしの声あり)

3 次回委員会の日程について

委員長 次回委員会の日程については、正副委員長にご一任願えますか。
(異議なしの声あり)

委員長 以上をもちまして、第18回経済建設常任委員会を閉会いたします。
閉 会 13:53